



2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 (株)アルバック 上場取引所 東
コード番号 6728 URL <https://www.ulvac.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩下 節生
問合せ先責任者 (役職名) 理事 IR部長 (氏名) 梅田 彰 TEL 0467-89-2033
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（国内機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	120,224	8.0	10,313	△1.5	10,999	△6.6	6,860	△26.5
2023年6月期第2四半期	111,360	5.4	10,465	△8.3	11,779	△2.2	9,334	14.7

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 7,328百万円 (9.5%) 2023年6月期第2四半期 6,695百万円 (△37.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	139.25	—
2023年6月期第2四半期	189.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	365,639	206,301	54.6
2023年6月期	353,474	204,853	56.1

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 199,791百万円 2023年6月期 198,212百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	—	—	109.00	109.00
2024年6月期	—	—	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	—	—	114.00	114.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,000	7.7	23,000	15.3	24,500	7.1	16,000	12.9	324.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期2Q	49,355,938株	2023年6月期	49,355,938株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	85,527株	2023年6月期	107,207株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期2Q	49,264,375株	2023年6月期2Q	49,248,959株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
3. 補足情報	12
(1) 販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	2023年6月期第2四半期 連結累計期間	2024年6月期第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (増減率)
受注高	129,110	134,049	3.8%
売上高	111,360	120,224	8.0%
営業利益	10,465	10,313	△1.5%
経常利益	11,779	10,999	△6.6%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	9,334	6,860	△26.5%

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、穏やかな回復基調で推移しましたが、世界的な金融引締めに伴う海外景気の下振れリスクが意識されるなど、先行きに対する不透明感が高まりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、半導体業界では、スマートフォンやパソコンなどの需要減速に伴い短期的には半導体メーカーの設備投資が鈍化していますが、生成AIへの期待も相俟って中長期的な半導体需要拡大が見込まれるとともに、地政学的リスクに対応した世界各地での半導体工場新增設計画が進められています。エレクトロニクス分野では、グリーンエネルギー化・EV化進展等に伴うパワーデバイス投資、スマート社会化・デジタル化・メタバース実現に向けた各種電子デバイスの技術革新・増産投資、中国の国産化投資などが拡大継続しています。フラットパネルディスプレイ（FPD）業界においては、タブレット・パソコン用ITパネルが液晶から有機ELへの転換期にあり、大型基板の有機EL投資が今後見込まれます。また、EVバッテリーの小型大容量化、安全性向上実現に向けた量産投資が本格化しはじめています。

このような状況において、当第2四半期連結累計期間につきましては、受注高は1,340億49百万円(前年同期比49億40百万円(3.8%)増)、売上高は1,202億24百万円(同88億64百万円(8.0%)増)となりました。また、損益につきましては、営業利益は103億13百万円(同1億52百万円(1.5%)減)、経常利益は109億99百万円(同7億80百万円(6.6%)減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、68億60百万円(同24億74百万円(26.5%)減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

「真空機器事業」

(単位：百万円)

	2023年6月期第2四半期 連結累計期間	2024年6月期第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (増減率)
受注高	106,640	112,460	5.5%
売上高	90,817	98,091	8.0%
営業利益	8,482	9,070	6.9%

真空機器事業を品目別に見ますと次のとおりです。

(FPD製造装置)

FPD製造装置は、ITパネル用液晶投資が一段落したこともあり、売上高は前年同期を下回りましたが、EVバッテリーの小型大容量化、安全性向上に向けた量産投資が本格化しはじめてため、受注高は前年同期を上回りました。

（半導体及び電子部品製造装置）

半導体及び電子部品製造装置は、メモリ等半導体投資の抑制が継続したこともあり、受注高は前年同期を下回りましたが、日本・中国でパワーデバイス投資が活発化し、売上高は前年同期を上回りました。

（コンポーネント）

コンポーネント事業は、半導体電子・EV用バッテリー・民生機器関連の投資活発化により、真空ポンプ・計測機器・電源機器などが好調に推移し、受注高、売上高ともに前年同期を上回りました。

（一般産業用装置）

高機能磁石製造装置や医療用凍結乾燥装置などが寄与し、受注高は前年同期を上回り、売上高は前年同期並みとなりました。

その結果、真空機器事業の受注高は1,124億60百万円、受注残高は1,410億39百万円、売上高は980億91百万円となり、90億70百万円の営業利益となりました。

「真空応用事業」

（単位：百万円）

	2023年6月期第2四半期 連結累計期間	2024年6月期第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (増減率)
受注高	22,470	21,589	△3.9%
売上高	20,543	22,134	7.7%
営業利益	1,902	1,166	△38.7%

真空応用事業を品目別に見ますと次のとおりです。

（材料）

FPD関連の工場稼働率回復等により受注高、売上高ともに前年同期を上回りました。

（その他）

高精細・高機能ディスプレイ向けマスクブランクス関連が寄与するも、表面分析機器関連の受注期ずれ等により、受注高は前年同期を下回りましたが、売上高は前年同期並みとなりました。

その結果、真空応用事業の受注高は215億89百万円、受注残高は153億25百万円、売上高は221億34百万円となり、11億66百万円の営業利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりとなりました。

資産合計は、前連結会計年度末に比べ、121億66百万円増加となりました。主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が121億94百万円、棚卸資産が58億15百万円増加した一方で、現金及び預金が48億45百万円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ、107億17百万円増加となりました。主な要因は、契約負債が90億52百万円増加したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、14億48百万円増加となりました。主な要因は、利益剰余金が14億81百万円増加したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりとなりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、契約負債の増加、未収消費税等の減少などのプラス要因に対し、売上債権の増加、棚卸資産の増加などのマイナス要因により、88億52百万円の収入(前年同期は24億20百万円の支出)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出などにより、79億47百万円の支出(前年同期は59億98百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払、長期借入金の返済、長期借入れによる収入などにより、60億37百万円の支出(前年同期は79億76百万円の支出)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ、49億50百万円減少し、823億67百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の業績予想につきましては、前回公表値(2023年8月8日)の見通しを変えておりません。

(注) 本資料に記載の業績見通し並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき作成されたものです。世界経済情勢、半導体・電子部品・FPD・原材料などの市況、設備投資の動向、急速な技術革新への対応、為替レートの変動など様々な要因により、実際の業績・成果等はこれらの見通し・将来予測と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	98,399	93,554
受取手形、売掛金及び契約資産	83,538	95,732
商品及び製品	6,140	6,373
仕掛品	36,485	39,880
原材料及び貯蔵品	19,335	21,523
その他	11,903	8,509
貸倒引当金	△521	△476
流動資産合計	255,280	265,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,915	24,961
機械装置及び運搬具（純額）	20,399	19,256
工具、器具及び備品（純額）	1,741	1,684
土地	8,245	8,216
リース資産（純額）	3,670	3,429
建設仮勘定	9,617	14,121
有形固定資産合計	69,588	71,666
無形固定資産		
リース資産	23	11
ソフトウェア	1,746	2,638
その他	2,568	2,701
無形固定資産合計	4,336	5,351
投資その他の資産		
投資有価証券	10,151	9,498
退職給付に係る資産	940	931
繰延税金資産	6,245	6,068
その他	8,962	7,823
貸倒引当金	△2,030	△793
投資その他の資産合計	24,269	23,527
固定資産合計	98,193	100,544
資産合計	353,474	365,639

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,336	47,517
短期借入金	11,878	12,787
リース債務	898	839
未払法人税等	2,328	2,173
契約負債	22,685	31,737
賞与引当金	5,072	5,805
役員賞与引当金	368	144
製品保証引当金	1,726	1,757
受注損失引当金	313	415
その他	14,149	14,574
流動負債合計	106,754	117,750
固定負債		
長期借入金	30,080	29,765
リース債務	3,037	2,831
繰延税金負債	195	319
退職給付に係る負債	7,414	7,348
役員株式給付引当金	311	279
資産除去債務	409	412
その他	420	635
固定負債合計	41,867	41,588
負債合計	148,620	159,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,873	20,873
資本剰余金	3,912	3,912
利益剰余金	160,563	162,044
自己株式	△345	△271
株主資本合計	185,003	186,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,036	1,479
為替換算調整勘定	12,721	13,099
退職給付に係る調整累計額	△1,547	△1,346
その他の包括利益累計額合計	13,209	13,233
非支配株主持分	6,641	6,511
純資産合計	204,853	206,301
負債純資産合計	353,474	365,639

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	111,360	120,224
売上原価	78,065	84,864
売上総利益	33,296	35,361
販売費及び一般管理費	22,831	25,048
営業利益	10,465	10,313
営業外収益		
受取利息	153	237
受取配当金	189	294
持分法による投資利益	386	234
その他	1,171	846
営業外収益合計	1,898	1,611
営業外費用		
支払利息	223	231
為替差損	—	287
その他	361	406
営業外費用合計	584	925
経常利益	11,779	10,999
特別利益		
固定資産売却益	150	89
特別利益合計	150	89
特別損失		
減損損失	35	196
特別損失合計	35	196
税金等調整前四半期純利益	11,895	10,893
法人税、住民税及び事業税	2,774	2,822
法人税等調整額	518	774
法人税等合計	3,291	3,596
四半期純利益	8,603	7,296
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△731	436
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,334	6,860

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	8,603	7,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	375	△553
為替換算調整勘定	△2,232	377
退職給付に係る調整額	169	201
持分法適用会社に対する持分相当額	△221	6
その他の包括利益合計	△1,908	32
四半期包括利益	6,695	7,328
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,463	6,884
非支配株主に係る四半期包括利益	△768	444

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,895	10,893
減価償却費	3,925	4,247
減損損失	35	196
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	27	△1,280
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△437	730
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	228	224
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	64	△32
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	201	21
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	1	103
受取利息及び受取配当金	△341	△531
支払利息	223	231
持分法による投資損益 (△は益)	△386	△234
固定資産売却損益 (△は益)	△150	△89
売上債権の増減額 (△は増加)	3,197	△11,772
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,826	△6,437
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,350	△100
契約負債の増減額 (△は減少)	△332	8,998
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△852	102
未収消費税等の増減額 (△は増加)	2,584	2,723
その他	△1,141	2,894
小計	2,564	10,886
利息及び配当金の受取額	410	601
利息の支払額	△216	△245
法人税等の支払額	△5,179	△2,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,420	8,852
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,268	△12,730
定期預金の払戻による収入	12,625	12,619
有形及び無形固定資産の取得による支出	△6,929	△8,156
有形及び無形固定資産の売却による収入	431	112
その他	142	208
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,998	△7,947
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	535	459
長期借入れによる収入	1,800	3,600
長期借入金の返済による支出	△3,101	△3,549
リース債務の返済による支出	△445	△480
配当金の支払額	△6,102	△5,373
自己株式の取得による支出	△0	△0
非支配株主への配当金の支払額	△662	△694
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,976	△6,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,175	182
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△17,570	△4,950
現金及び現金同等物の期首残高	107,106	87,317
現金及び現金同等物の四半期末残高	89,536	82,367

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	真空機器事業	真空応用事業	計		
売上高					
一時点で移転される財又は サービス	36,254	16,028	52,282	—	52,282
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	54,562	4,516	59,078	—	59,078
顧客との契約から生じる収 益	90,817	20,543	111,360	—	111,360
外部顧客への売上高	90,817	20,543	111,360	—	111,360
セグメント間の内部売上高 又は振替高	485	1,460	1,945	△1,945	—
計	91,302	22,003	113,305	△1,945	111,360
セグメント利益	8,482	1,902	10,384	81	10,465

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	真空機器事業	真空応用事業	計		
売上高					
一時点で移転される財又は サービス	39,554	18,670	58,224	—	58,224
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	58,537	3,464	62,000	—	62,000
顧客との契約から生じる収 益	98,091	22,134	120,224	—	120,224
外部顧客への売上高	98,091	22,134	120,224	—	120,224
セグメント間の内部売上高 又は振替高	322	1,516	1,837	△1,837	—
計	98,412	23,650	122,062	△1,837	120,224
セグメント利益	9,070	1,166	10,236	77	10,313

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同期比 (%)
真空機器事業	98,091	108.0
真空応用事業	22,134	107.7
合計	120,224	108.0

(注) 1. 真空機器事業の主な品目別販売実績及び当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

品目	当第2四半期連結累計期間	
	販売高 (百万円)	割合 (%)
FPD製造装置	25,758	26.2
半導体及び電子部品製造装置	41,995	42.8
コンポーネント	19,490	19.9
一般産業用装置	10,848	11.1
計	98,091	100.0

2. 真空応用事業の主な品目別販売実績及び当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

品目	当第2四半期連結累計期間	
	販売高 (百万円)	割合 (%)
材料	11,270	50.9
その他	10,864	49.1
計	22,134	100.0